

言語教育研究センター
ドイツ語海外研修
2019年度募集要項



Gestern

Heute

Morgen

Deutsch in Deutschland Lernen

期間：2019年8月11日(日)～9月8日(日)

場所：ブレーメン大学（ブレーメン州）

1. 参加資格・定員

参加資格：全学部生（学年は問わない）
言語教育科目のドイツ語を履修していることが望ましい。

定員：5～15名
※参加者が5名に満たない場合は実施しない。

2. 実施大学

ブレーメン大学（ブレーメン州）



3. 実施期間

2019年8月11日（日）～9月8日（日）※渡航日の変更の可能性あり。

<現地での授業期間：2019年8月12日（月）～9月6日（金）>

注1）このプログラムは、国際情勢の変動などにより、本学の判断で中止またはスケジュールを変更することがある。

注2）参加決定者は、2019年度春学期定期試験の追試験を受験できない。

4. 参加費

43万円 <渡航費、授業料、宿泊費、海外旅行保険料等。現地での交通費・食事は別途必要。>

注1）為替レートの変動等やむを得ない事情により、追加徴収することがある。

注2）SGU短期留学奨学金（5万円）に出願可能。

5. 授業時間

1週間に25時間×約4週間＝計約100時間

※1時間＝45分計算

6. 単位認定

研修先大学が発行する成績に基づき、参加者が帰国後、「単位認定願（3単位）」を所属学部に提出することにより、単位認定を行うことが可能。



7. 宿舎

ホームステイ（予定）

8. 募集説明会

日時： 2018年11月13日（火）12:50～13:20

11月15日（木）12:50～13:20

場所： 西宮上ヶ原キャンパス G号館 221教室 ※2回の説明会の内容は同じ。

9. 申込／選考／合格発表

言語教育研究センターHP (https://www.kwansei.ac.jp/c_language/) の申込フォームから入力。所定フォームを印刷し、必要事項記入および写真貼付の上、以下の期間に窓口で申込手続きを行うこと。

申込期間：2018年11月19日（月）～11月30日（金）16：50締切

窓口：教務機構 言語教育研究センター

NUC：G号館1階

KSC：アカデミックcommons2階

選考：2018年12月15日（土）9：30～（予定）面接

※面接はドイツ語および日本語で実施。

合格発表：2019年1月9日（水）9：00 教学webサービスにて発表

10. 参加費の納入

申込金：50,000円 2019年2月8日（金）15：00 納入締切

残金：380,000円 2019年3月15日（金）15：00 納入締切

11. オリエンテーション・事前研修

オリエンテーション：2019年1月11日（金）12：50～13：20（予定）

事前研修：出発までに全3回程度実施予定。別途、危機管理研修を開催予定。

内容・日程（土曜日を中心に行う予定）については、決定次第

お知らせ。

注）参加者は出発までに行われるオリエンテーションおよび事前研修に必ず出席すること。

12. 海外旅行保険

言語教育研究センターを通して海外旅行保険に加入する。

参考）昨年度加入した保険の補償項目は以下の通り。

障害死亡／障害後遺障害／治療・救援費用（無制限）／疾病応急治療・救援費用／
個人賠償責任／携行品損害／旅行事故緊急費用

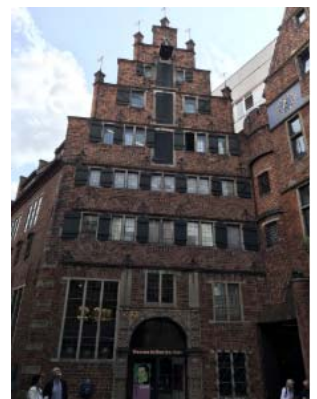
13. 注意事項

参加取り消しの場合は、次の通り取消料金を徴収する。

4月5日（金）までに取り消しの場合 50,000円

5月24日（金）までに取り消しの場合 380,000円

出発の前日までに取り消しの場合 全額



滞在先について

■ Bremen (ブレーメン市 / ブレーメン州)

グリム童話「ブレーメンの音楽隊」で動物たちが目指したこの街は、中世ドイツでは有数のハンザ都市(商業同盟都市)であり、河川港としても栄えていました。現代的な建物が多し、新市街とメルヘンチックな街並が広がる旧市街に、2つの世界遺産が独立と自由の象徴として存在しています。

■ Universität Bremen (ブレーメン大学)

ブレーメン大学の基礎になった学校の設立は1584年にさかのぼります。現在では医学部と神学部を除くほとんどの学部が存在するブレーメン州最大の総合大学となっています。特に、宇宙工学においては、ヨーロッパでも最大の研究施設を有し、若い研究者の育成に力を入れています。また、国際的知名度の高い都市にあるため、世界中から留学生が集まります。



Die Glocke
カラヤンが音響を絶賛した
コンサートホール。
カラヤンはこのホールを
ヨーロッパトップ3と評した。



Kunsthalle Bremen
ヨーロッパ15世紀からの
重要な作品を集めた美術館。
重点は19, 20世紀のフランス、
ドイツ絵画。

Bremer Bonbon Manufaktur
ブレーメンの中心にある
手作りキャンディー店。
100種類以上の味を
楽しめる。



2018年度参加者の感想

国際学部 2年 原口 大地



ドイツ語の飛躍的な向上は難しかったですが、4技能それぞれ、特にスピーキング・リスニング力は向上したと感じています。ドイツ語でしか生活できない環境に身を置くことの効果が強かったと思います。

良くも悪くも、語学力の向上には自分の努力にかかっています。したがって、事前の勉強はもちろんのこと、留学中の予習復習や、授業においても覚えた語彙や文法を織り交ぜながら積極的に発言するなど、受動的にならない工夫をすると、より良い留学になると思います。

一方で、この留学で、ドイツに住む人々の性格やマナーを始めとした、ドイツの文化について深く知ることもできました。よく知られたことではありますが、週末を使って遠出した時、電車が時間通りに来ず乗り換えに失敗したりと、改めて“知識”ではなく“体験”という形で、その文化を理解することができました。

もしドイツやドイツ語に興味があるならば、この研修への参加は素晴らしい経験になると思います。



ホームステイ先の部屋